

# プロラクチンの 働きと過剰分泌



# 今回の目次

- この動画の結論
- プロラクチンの働き
- プロラクチンが分泌される仕組み
- 高プロラクチン血症の概要と病態

# まずはこの動画の結論から！

- プロラクチンは乳腺発育・乳汁産生を促進、性腺機能を抑制する働きがある
- プロラクチンはドパミンによって分泌を抑制されている(放出因子よりも抑制因子による調節の方が強い)
- 高プロラクチン血症では乳汁漏出と性腺機能低下が見られる

詳しくイラストで解説していくよ！



# プロラクチン(PRL)って何だっけ？

脳にある**下垂体前葉**から分泌されるホルモンのこと！  
「乳腺発育作用」 「乳汁産生作用」 「性機能抑制作用」

## 非妊娠時

→PRL低値で働いていない



## 妊娠時

→PRL増加で乳腺発育促進



## 授乳時

→吸引刺激でPRL増加  
→無月経



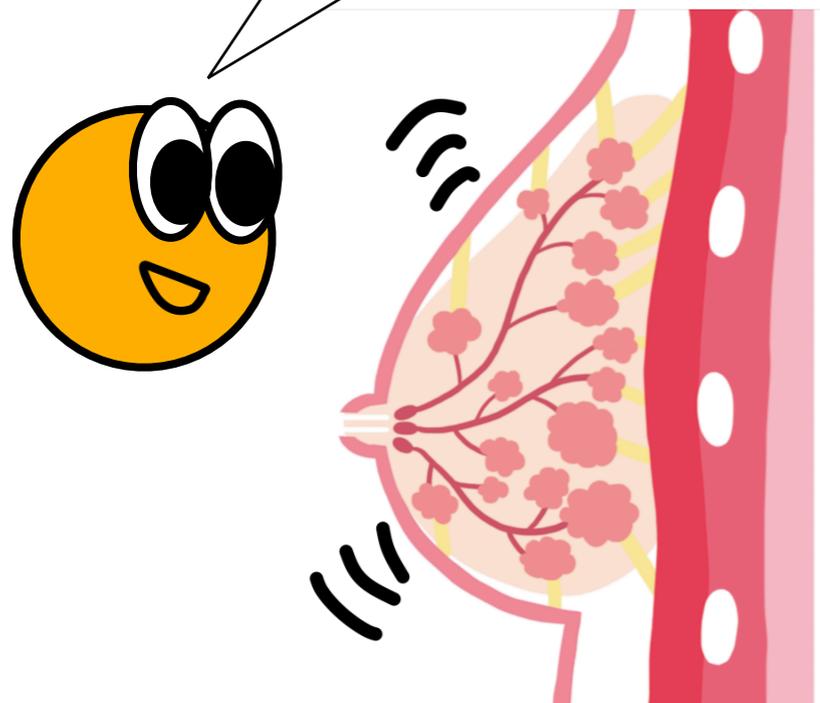
# プロラクチン(PRL)の作用

プロラクチン



乳腺発育を促進

おっぱい大きくなれ～



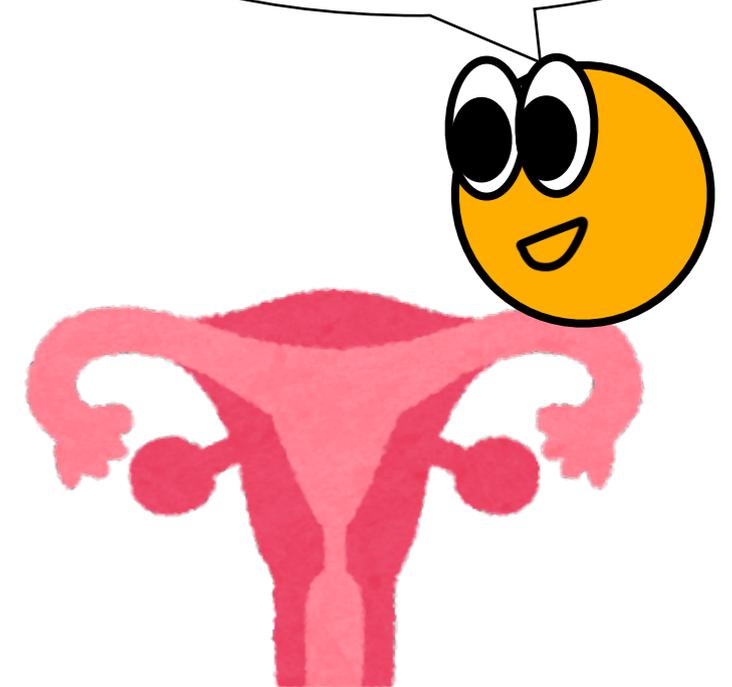
乳汁産生↑

たくさんお乳出で！



性機能抑制

生理来ないで



# プロラクチン(PRL)が過剰に出ると？

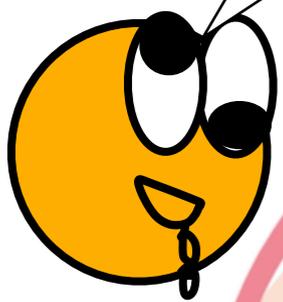
プロラクチン↑↑



大量に出るぜ～

乳房肥大

おっぱい大きくなれ！  
おらおら！



乳汁漏出

妊娠してなくても  
お乳出せ！



漏れたっ

無月経・無排卵

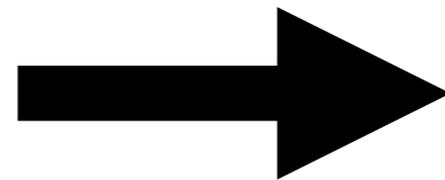
一生生理くんな！



# まとめるとこんな感じ

作用

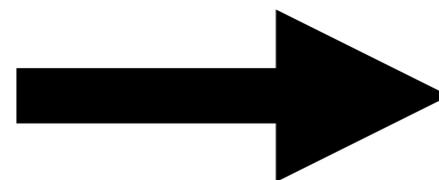
乳腺発育を促進



分泌過剰

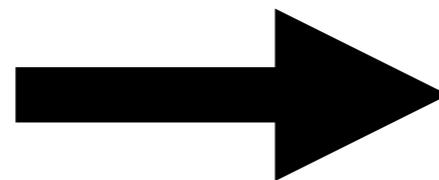
乳房肥大

乳汁産生↑



乳汁漏出

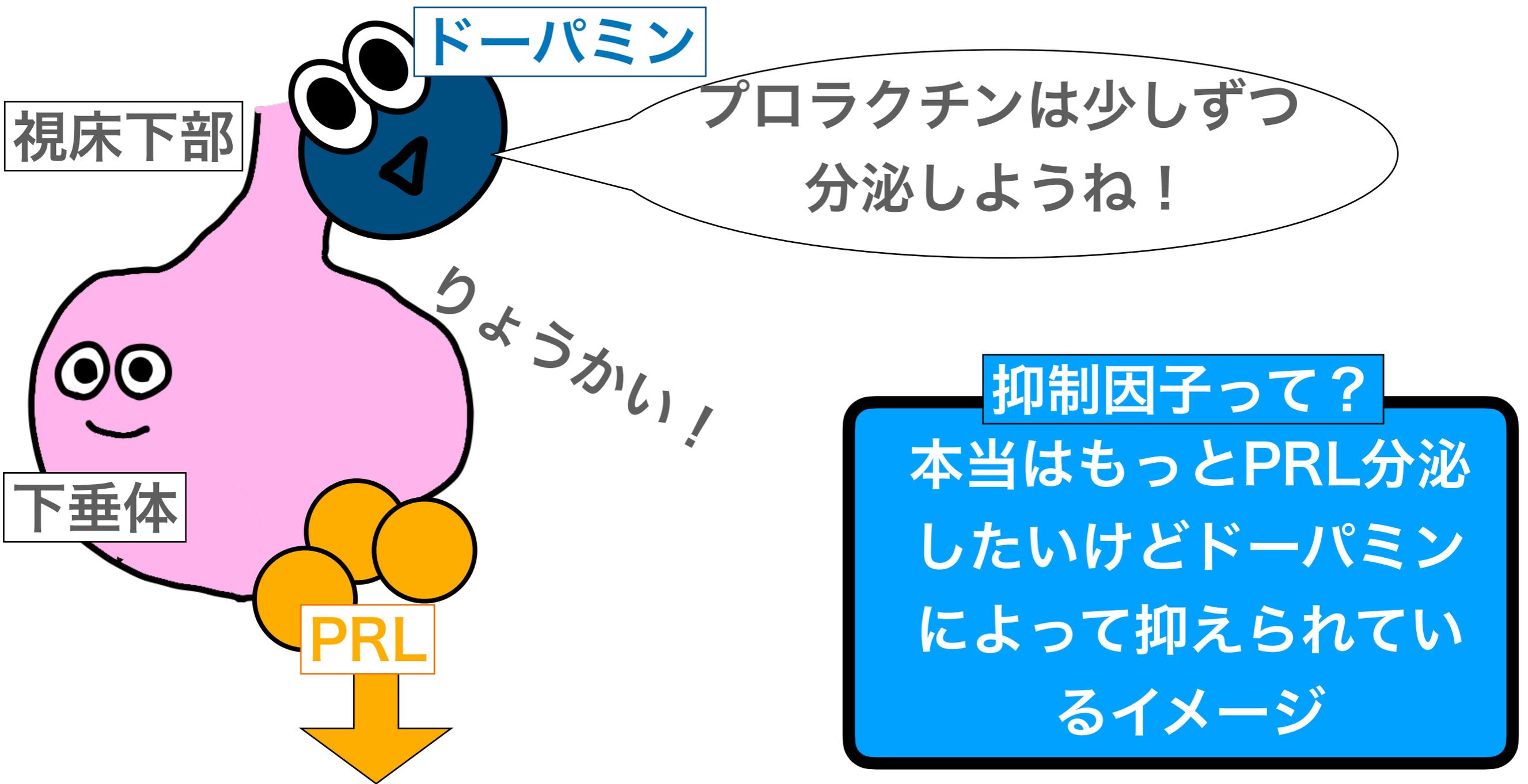
性機能抑制



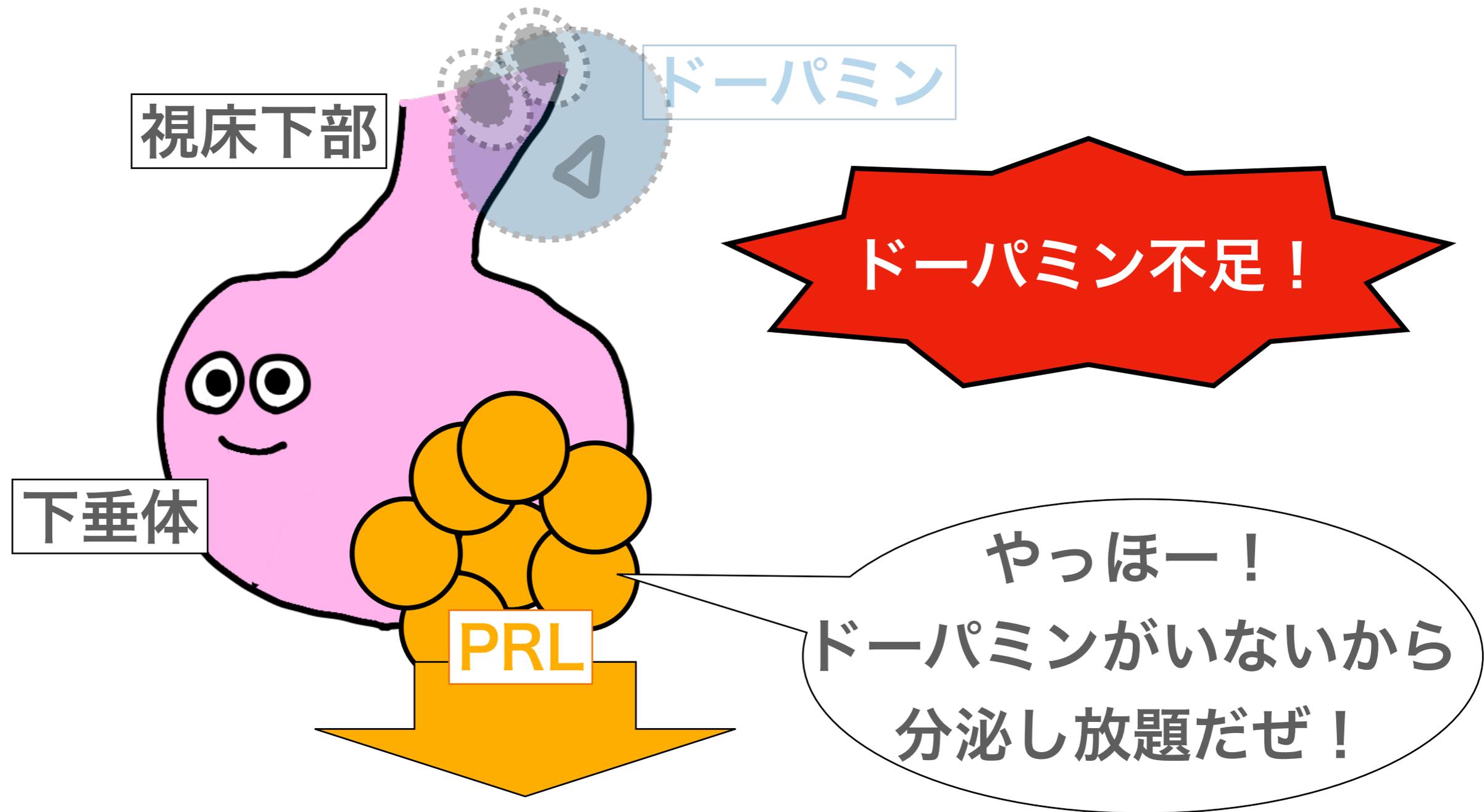
無排卵・無月経

# プロラクチン(PRL)が分泌される仕組み

プロラクチンは視床下部から出る抑制因子  
(ドーパミン)により分泌されている



# ドーパミンが不足すると？



# 高プロラクチン血症

プロラクチン産生が過剰になったものでプロラクチノーマや薬剤が原因となる

ドパミン産生を抑制する薬

レセルピン、メチルドパ

ドパミン受容体の遮断

ハロペリドール、イミプラミン

● プロラクチノーマとは

下垂体にできる腫瘍のことでプロラクチンを過剰に分泌する

● 高プロラクチン血症の症状

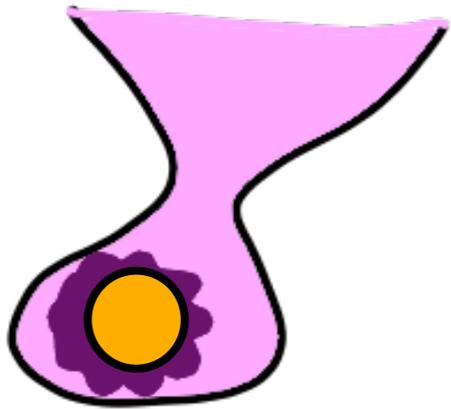
乳汁漏出、無月経、不妊

頭痛や視野障害(下垂体腺腫による圧迫症状)

# 高プロラクチン血症の原因

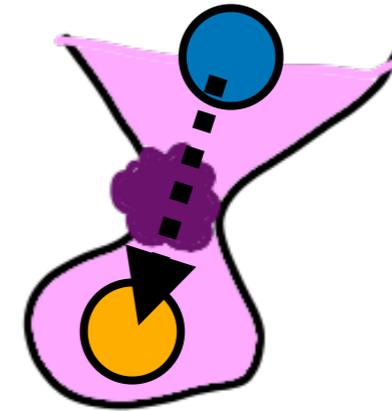
## プロラクチノーマ

下垂体に腫瘍ができることで  
PRLが過剰に分泌される



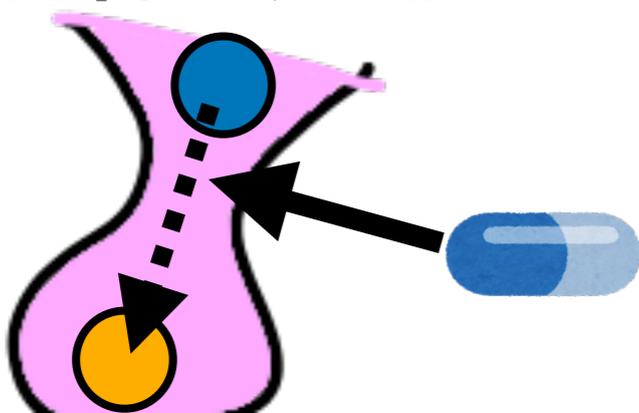
## 視床下部障害

下垂体に腫瘍が及ぶとドパミンの  
産生・輸送が障害される



## 薬剤性

下垂体に腫瘍ができることで  
PRLが過剰に分泌される



## 甲状腺機能低下症

視床下部からのTRHが増加

